様式２【別添１－２】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| エネルギー導管等整備事業計画（令和７年度）計画名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（策定者）

|  |  |
| --- | --- |
| 策定者名 |  |
| 事務連絡先 | 所属・役職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | (〒　　-　　　) |
| 電話・FAX |  |
| E-mail |  |

（共同策定者がある場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 共同策定者名（１） |  |
| 事務連絡先 | 所属・役職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | (〒　　-　　　) |
| 電話・FAX |  |
| E-mail |  |
| 共同策定者名（２） |  |
| 事務連絡先 | 所属・役職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | (〒　　-　　　) |
| 電話・FAX |  |
| E-mail |  |

（エネルギー導管等整備事業の事業主体）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業主体区分（いずれかに○） | 事業者名 |
| ・地方公共団体 |  |
| ・独立行政法人都市再生機構 |  |
| ・協議会 |  |
| ・民間事業者等（直接補助） |  |
| ・民間事業者等（間接補助） |  |

（計画の所在地）

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 |  |

 |

1. 策定者が都道府県の場合は、関係市町村から意見を聴取し、関係市町村の意見書（写し）を添付すること。（様式は別紙による）

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
|

|  |  |
| --- | --- |
| イ.地域要件 | ロ.立地施設要件 |
| 〇 | 特定都市再生緊急整備地域及び隣接する地域地域名：（　　　 　　　　） | ☆ | 災害時の業務継続に必要なｴﾈﾙｷﾞｰ供給を確保する施設 |
| (a)○ | 指定公共機関または指定地方公共機関施設名：（　　　　　　　　　　　　　） |
| (b)○ | 災害拠点病院施設名：（　　　　　　　　　 　　　） |
| (c)○ | 一時滞在施設施設名：（　　　　　　　　　　　　　）位置づけの根拠：（　　　　　　　　　　 　　　　　） |

（地域要件および立地施設要件） |

（注１）「○」については、該当する項目を「●」に塗りつぶすこと。

（注２）「☆」については右隣の項目が１つでも該当する場合に「★」に塗りつぶすこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| ０．業務継続地区の整備方針１．エネルギー供給対象区域とその面積

|  |
| --- |
| エネルギー供給対象区域面積：　　　　　　　　　　㎡ |

（エネルギー供給対象区域図） |

（注１）1.エネルギー供給対象区域図の縮尺は自由とする。

（注２）1.同区域図には、エネルギー供給施設（自立・分散型エネルギー供給施設及びその他のエネルギー供給施設等）の位置を明示のこと。

（注３）1.「特定都市再生緊急整備地域及び隣接する地域」の区域を示す図面を添付し、同図に上記エネルギー供給対象区域を明示すること。

（注４）1.下図は周辺の建築物、主要な施設等が確認出来るものを用いること。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| ２．エネルギー供給事業者等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| エネルギー供給事業（予定）者 | 事業者名 |  |
| 所属・役職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | (〒　　-　　　) |
| 電話・FAX |  |
| E-mail |  |
| その他関係者 | プラント設置建物 | 事業者名・所属 |  |
| 担当者名 |  |
| 熱導管及び自営電力線等敷設 | 事業者名・所属 |  |
| 担当者名 |  |
| エネルギー供給施設 | 事業者名・所属 |  |
| 担当者名 |  |
| エネルギー貯留施設 | 事業者名・所属 |  |
| 担当者名 |  |
| エネルギーマネジメントシステム | 事業者名・所属 |  |
| 担当者名 |  |
| その他 | 事業者名・所属 |  |
| 担当者名 |  |

３．エネルギー供給事業の実施体制（上記の関係を図示） |

（注１）2.3.事業計画の実施に係わる関係者は全て記入のこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| ４．エネルギー供給システムの概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| エネルギー供給施設 | 施設名称 |  |
| 新設・既設の別 | ・新設　　　・既設（改修・増設） |
| 自立・分散型エネルギー供給の種別（施設名称） | 種別（施設名称） | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 新設・既設の別 | ・新設　　　・既設（改修・増設） |
| 自立・分散型エネルギー供給事業者との協議状況 | ・活用について了解済　　　・活用について協議中自立・分散型エネルギーをエネルギー供給事業者が設置予定の場合・導入を決定済　　　・導入を検討中 |
| 供給対象建築物 | 建築物名称①（規模等） |  |
| （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 建築物名称②（規模等） |  |
| （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 建築物名称③（規模等） |  |
| （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

５．エネルギー面的利用の概要（エネルギー供給システム系統図（上記を系統として図示）） |

（注１）4.自立・分散型エネルギーの種別は、以下を指すものとする。
ｶﾞｽｴﾝｼﾞﾝCGS、ｶﾞｽﾀｰﾋﾞﾝCGS、非常用発電機、燃料電池　等

（注２）5.系統図の詳細についてはエネルギーマネジメントシステムも含めて記載し、別途、システムの構成部材等を含む設計図書を添付のこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| ６．災害時の事業地区全体の業務継続に必要なｴﾈﾙｷﾞｰ供給の確保を含むｴﾈﾙｷﾞｰの供給方針

|  |  |
| --- | --- |
| 自立・分散型エネルギー種別 |  |
| 自立・分散型エネルギーの概ねの容量 | （当面） |
| （将来） |
| まちづくりにおいてエネルギー面的ネットワークの活用を進める上での計画の特徴 |  |

７．エネルギーマネジメントシステムの概要（省エネ効果を図示）【補助対象の場合】高度なエネルギーマネジメントシステムであることの説明をすること。また、都市再生特別措置法に基づく脱炭素都市再生整備事業の大臣認定及びエネルギー施策（再生可能エネルギー施設の設備等）、交通施策（ＥＶステーションの整備等）、緑施策（緑地の整備等）を示す資料を添付すること。 |

（注１）6.自立・分散型エネルギーの種別についてはP.5（注１）参照。

（注２）6.計画の特徴が確認出来る資料について添付のこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| ８．エネルギー供給対象区域におけるエネルギー供給施設・大規模建築物位置図及び市街地開発予定区域図等１.のエネルギー供給対象区域図に以下を図示。①自立・分散型エネルギーの面的供給施設②その他のエネルギー供給施設③概ねの熱導管及び自営電力線等のルート④熱導管及び自営電力線等の敷設標準断面⑤熱導管及び自営電力線等の施工方法（直埋、洞道、添架構造物、開削工法、推進工法等）⑥エネルギー供給対象建築物⑦既設大規模建築物及び市街地開発予定地区⑧指定公共機関等の施設、災害拠点病院、一時滞在施設、地方公共団体の本庁舎の位置 |

（注１）８. 既存のエネルギーの面的利用の供給区域内又は供給区域に隣接した箇所で既存建築物を更新して既存のエネルギーの面的利用に接続する場合は、以下のいずれかであることを示すこと。

①公共空間の改編を要しない導管整備であること

②公共空間の供給施設の取り出しの整備等と合わせて実施する導管整備であること

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| ９．エネルギーの面的利用による災害時の事業地区全体の業務継続に必要なエネルギー供給の確保の計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 地区全体 |  |
|  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |

ⅰ）想定条件

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| 災害発生時の季節・気候等 |  |
| 系統電力供給 |  |
| ガス供給 |  |
| 水供給（冷却用、生活用、消化用、飲用等） |  |

ⅱ）災害時のエネルギー供給可能量、出力需要量および負荷の構成 |

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| ⅲ）災害時のエネルギー供給可能量、出力需要量（時系列）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 地区全体 |  |
|  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

ⅳ）エネルギーの面的利用による、災害時の事業地区全体の業務継続に必要なエネルギー供給の確保に関して期待される効果

|  |  |
| --- | --- |
| 効果項目 | 内容 |
|  |  |

10．提案システムの導入による、災害時の事業地区全体の業務継続に必要なエネルギー供給の確保以外に期待される効果

|  |  |
| --- | --- |
| 効果項目 | 内容 |
|  |  |

 |

（注１）9.災害時の業務継続に必要なエネルギー供給を確保する施設毎に、必要なエネルギー需要量および自立・分散型エネルギーによる供給可能量の算出根拠を別紙にて添付すること。

（注２）9.指定公共機関等の施設、災害拠点病院、一時滞在施設及び地方公共団体の本庁舎の災害時の業務継続に必要なエネルギー需要量に対する、自立・分散型エネルギーによる供給可能量の割合の算出根拠を別紙にて添付すること。

（注３）9.災害時の事業地区全体の業務継続に必要なエネルギー供給以外に期待される効果（平常時においてもエネルギー面的ネットワークによる省CO2・省エネルギーが図られていること、まちづくりの観点からの効果等）の内容が分かる資料を別紙にて添付すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| 11．エネルギー供給開始の予定時期、施設整備にかかる事業の期間

|  |  |
| --- | --- |
| エネルギー供給開始予定時期 | 令和（　　）年（　　）月頃 |

（事業期間）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 令和　年度 | 令和　年度 | 令和　年度 | 令和　年度 | 令和　年度 |
| (1)設計 |  |  |  |  |  |
| (2)自立・分散型エネルギー供給施設整備 |  |  |  |  |  |
| (3)その他のエネルギー供給施設整備 |  |  |  |  |  |
| (4)熱導管及び自営電力線等施設整備 |  |  |  |  |  |
| (5)供給対象建築物側施設整備 |  |  |  |  |  |
|  | ① |  |  |  |  |  |
|  | ② |  |  |  |  |  |
| (6)エネルギー貯留施設 |  |  |  |  |  |
| (7)エネルギーマネジメントシステム |  |  |  |  |  |
| (8)その他 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

12．エネルギー供給対象区域において市街地開発を予定している事業者、及び敷地面積が概ね10,000㎡以上の既設建築物の所有者とのエネルギー供給に関する調整状況

|  |  |
| --- | --- |
| 建築物名称等 | 調整状況 |
| ① | ・確認済（・意向あり　・意向なし）・確認協議中　　・今後の協議 |
| ② | ・確認済（・意向あり　・意向なし）・確認協議中　　・今後の協議 |
| ③ | ・確認済（・意向あり　・意向なし）・確認協議中　　・今後の協議 |

13．エネルギー面的利用のための需給調整組織の設置状況その他地域連携の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 設置の有無 | （設置済、設置予定の場合の構成員） |
| ・組織設置済み・組織設置予定・組織設置予定なし |  |

その他地域連携の内容 |

（注１）13.面的エネルギー供給のための地域連携の内容が確認出来る資料について適宜添付すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| 14．エネルギー供給を実施する上で必要となる施設整備の概要と施設整備を行う者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設区分 | 施設名称 | 概要（内容、容量等） | 施設整備(予定)者 |
| 自立・分散型エネルギー供給施設 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| その他のエネルギー供給施設 | ④ |  |  |
| ⑤ |  |  |
| ⑥ |  |  |
| 熱導管及び自営電力線その付帯設備等 | ⑦ |  |  |
| ⑧ |  |  |
| ⑨ |  |  |
| 供給対象建築物側設備 | ⑩ |  |  |
| ⑪ |  |  |
| ⑫ |  |  |
| エネルギー貯留施設 | ⑬ |  |  |
| ⑭ |  |  |
| ⑮ |  |  |
| エネルギーマネジメントシステム | ⑯ |  |  |
| その他 | ⑰ |  |  |
| ⑱ |  |  |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| 15．施設整備の概算事業費と本事業（エネルギー等整備事業支援）の対象とする施設整備

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 施設名称 | 概算事業費（百万円） | 本事業(補助対象)の適用区分 | 他の補助事業\*の適用予定 |
| 設計費 |  | ・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 自立・分散型エネルギー供給施設 |  |  | ・適用　・非適用 | ・適用(　)・非適用 |
| ② |  | ・適用　・非適用 | ・適用(　)・非適用 |
| ③ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 小計 |  |  |  |
| その他のエネルギー供給施設 | ⑤ |  | ・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑥ |  | ・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑦ |  | ・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 小計 |  |  |  |
| 熱導管及び自営電力線その付帯施設等 | ⑧ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑨ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑩ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 小計 |  |  |  |
| 供給対象建築物側設備 | ⑪ |  | ・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑫ |  | ・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑬ |  | ・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 小計 |  |  |  |
| エネルギー貯留施設 | ⑭ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑮ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 小計 |  |  |  |
| エネルギーマネジメントシステム | ⑯ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 小計 |  |  |  |
| その他 | ⑰ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| ⑱ |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 小計 |  |  |  |
| その他経費 |  | ・適用　・非適用 | ・適用( )・非適用 |
| 概算事業費計 |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| \*他の補助事業の適用がある場合の事業名称等（上の表の他の補助事業の適用欄に、該当の①～③を記載） | 1. （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
2. （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
3. （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |

 |

（注１）施設整備の概算事業費の算出根拠及び本事業とその他事業対象の区分が確認出来る設計図書、積算書を添付のこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| 16．エネルギー供給事業の資金計画（百万円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 本事業 | その他事業 | 計 |
| 自己資金 | 本事業補助金 | 他の補助金 | 自己資金 |
| 地公体、都市再生機構 | 民間等 | 国 | 地公体 |
| 設計費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 施設整備費 | 自立・分散型エネルギー供給施設 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他のエネルギー供給施設 |  |  |  |  |  |  |  |
| 熱導管及び自営電力線その付帯施設等 |  |  |  |  |  |  |  |
| 供給対象建築物側設備 |  |  |  |  |  |  |  |
| エネルギー貯留施設 |  |  |  |  |  |  |  |
| エネルギーマネジメントシステム |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他経費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 事業費計 |  |  |  |  |  |  |  |

17. 費用便益比

|  |  |
| --- | --- |
| B/C |  |

18．投資回収の目安

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 単純投資回収年数 | 約（　　　　）年 | 同、計算根拠 |  |

19．その他必要な事項

|  |
| --- |
|  |

 |

（注１）17.エネルギー供給事業の資金計画については、年次内訳書及び当該年度の積算根拠を添付すること。

（注２）17.費用便益比については、算出根拠を添付すること。

（注３）18.投資回収の目安については、投資回収の目安については、初期投資額／年間運転経費削減分等、概略の根拠を記入すること。

（注４）18.エネルギー供給事業の投資回収の目安についての算出根拠を別紙にて提出すること。

（注５）19.都市再生特区等の他制度を活用することによって特例等を受けている場合は、その内容が分かる資料を別紙にて提出すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名 |  |
| 20．エネルギー供給施設の都市再生安全確保計画への位置付け、エネルギー供給施設の整備・管理を担保するための措置等の検討状況

|  |  |
| --- | --- |
| 検討状況 | エネルギー供給施設の都市再生安全確保計画への位置付け　　　　・検討　　　・未検討　　　・活用済み |
| エネルギー供給施設の整備・管理を担保するための措置等 |
| 例）非常用電気等供給施設協定の活用について　　　・検討　　　・未検討　　　・活用済み |
| 例）地区計画の活用について　　・検討　　　・未検討　　　・活用済み |
| 例）建築協定の活用について　　・検討　　　・未検討　　　・活用済み |
| その他、エネルギー面的ネットワークの活用担保のため（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）を検討 |
| 上記の概ねの検討内容 |  |

 |

（注１）20.エネルギー供給施設の都市再生安全確保計画への位置付けが活用済みの場合、その内容、対象区域等が出来る資料を添付のこと。

（注２）20.エネルギー供給施設の整備・管理を担保するための措置等（非常用電気等供給施設協定、地区計画、建築協定）が活用済みの場合、その内容、対象区域等が確認出来る資料を添付のこと。